

月 産 整 号

平成20年10月17日

国土交通省道路局長 様

月形町長 櫻 庭 誠 二



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号で通知のありましたこのことについて、別紙
のとおり調書を提出しますので、よろしくお願いします。

(産業課整備係)

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

北海道月形町

- ・道路に対する整備や維持の必要性を明確に示し、住民の意見や理解が伝わるような取り組みが必要であると考えます。
- ・地域の実情に応じた道路を整備するため、補助基準となる道路構造令などの採択条件を緩和して、市町村道整備の補助を拡大していただきたい。
- ・安心と安全な道路を確保するために、道路維持補修に関する補助の拡大をお願いしたい。
橋梁等の道路施設の点検、舗装補修工事、冬期道路の維持的経費（除雪経費、防雪施設の補修）への補助の拡大

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

②－１地域の現状と抱える課題

北海道月形町

○現状 ・町の財政は、国の三位一体改革による地方交付税の抑制などで、極めて厳しい財政状況である。道路を中心とした快適な生活環境を確保するためにも、道路に関する予算が今後も必要と考えている。 ・当町は雪の多い地域であり、交通手段が主に車やバスによらなければならないことから、生活道路の維持（除雪等）に関する経費がかなりかかっている。 ・当町の一部は泥炭地帯であり、この地域の道路は部分的な不等沈下で段差が発生し、車両の走行上危険な箇所が生じてきている。段差解消や道路改良も単独事業の維持工事として対処している。	○課題 ・生活に必要不可欠である道路を、いかに管理レベルを下げずに維持（除雪）していかなければならないが、厳しい財政状況の中で、住民の要望に答えていくことが難しい状況である。 ・生活道路として、交通の利便性、安全性、快適性や地域振興のため、市町村道の道路維持的な工事についても、幅広い範囲での補助制度があればいいと考える。
--	--

今後の道路行政についての意見・提案

②－２地域の目指すべき将来像

北海道月形町

・道路は重要な生命線であることから、他市町村への幹線道路網（国道・道道・市町村道）を重点に整備する必要がある。道路網の計画は、国道・道道・市町村道に限らず、農道や林道など住民の生活となっている道路全体を考え、効率的に検討する必要がある。

・道路に対する整備計画や維持事業の必要性を明確に住民に示す必要がある。計画段階から住民参加の視点を持って、全体目標・年次計画を設定して、わかりやすく示し、道路に対して自由な意見や理解が伝わるような仕組みが必要と考える。

（住民に過大や無駄と思われない道路づくり）

（住民が参加する道路づくり 植樹や花壇の環境整備など）

・町財政では、道路の整備（改良や維持）に関しても厳しい予算となっている。町民の安全や交通手段の確保を考えると、現在の維持管理レベルを低くしていかなければならない。予算が厳しい現状と道路の必要性を、住民に十分理解・納得していただき、道路整備をしていかなければならない。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

北海道月形町

○ 重点事項	○ 代表事例	○期待する効果や評価等	○ その他
災害に強い国土づくり	幹線道路の強化	緊急輸送道路（災害迂回路）としての強化	
交通安全対策及び危機管理の強化	市街地の歩道造成、交差点の改良 除雪対策の強化	歩行者の安全確保 冬期の生活環境の確保	
計画的・効率的な維持管理や更新の推進	道路施設（橋梁等）の点検や補修 除雪建設機械の補助	橋梁の長寿命化、維持経費の削減 建設機械の補助拡大	